

2021年8月10日

団指導者各位

隊指導者各位

一般社団法人日本ボーイスカウト東京連盟

理事長 白川 雅之

県連盟コミッショナー 村山 大介

「緊急事態宣言」の期間延長に係るスカウト活動の延期もしくは中止について

政府は東京都に対し「緊急事態宣言」期間の延長を発表しました。大変残念ではありますが、東京連盟では政府の非常事態宣言期間の延長及び東京都の自粛要請を受け、8月31日までの緊急事態宣言期間、引き続き以下の対応について各地区、団、隊へ協力を依頼します。7月9日の発出文書の再掲となりますが、依頼内容は決してスカウト活動を後退させるものではありません。緊急事態宣言下において組織的なスカウト活動からスカウト個々の行動にシフトさせ、これまでのスカウト活動で育んだスカウト精神、身に付けたスカウト技能を発揮し、スカウト一人一人が新しい生活様式の中で健康で安全な生活を送ることを優先してほしいと考えます。学校が夏季休業（夏休み）に入り、本来ならば日頃のスカウト活動で身に付けたスカウト技能を野外活動で発揮し、様々な貴重な体験をとおして心も身体も大きく成長する時期です。しかしながら、日々4,000名を超える新型コロナウイルスの新規感染者が出る中で、今はスカウト、スカウトの家族、スカウト関係者の命と健康を守ることが最重要課題と考えます。心苦しい依頼ではありますが、以上の趣旨を深くご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

- 1 緊急事態宣言期間中は東京連盟内のすべてのスカウト活動を延期もしくは中止とします。
なお、Web等を活用した活動で、対面にならない活動については実施可能とします。
- 2 緊急事態宣言解除後の活動再開については、国及び東京都が示す感染対策に従い東京連盟が判断し、通知します。
- 3 緊急事態宣言解除後に開設が予定されている指導者訓練（ボーイスカウト講習会、ウッドバッジ研修所、ウッドバッジ実修所等）については、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況、政府及び東京都、他の道府県の自粛要請、日本連盟の方針により、開設の中止や参加を見合わせていただくことがあります。

以上